

免許不要、申請無しで使用可能 ※

142MHz帯PLL方式（142.94～142.98MHz）5チャンネル

発信音+マイク音+電池残量警告機能、マグネットスイッチ使用

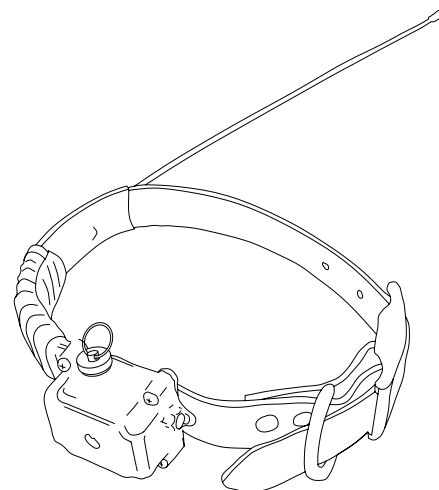
※「特定小電力無線局150MHz帯動物検知通報システム用無線局」の標準規格「ARIB STD-T99」適合通信モジュールを採用

## 取扱説明書

この度は、ナテック製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用前に本取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。お読みになった後は保管して下さいようお願い致します。

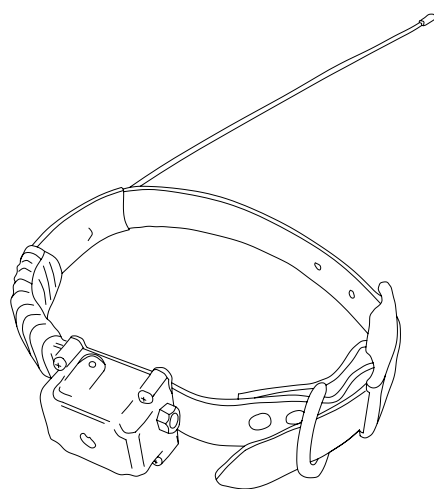
## 特徴

- ◎ 技術基準適合証明取得モジュールを採用
- ◎ 周波数変更（チャンネル変更）が可能。142.94～142.98MHzのうち5チャンネル切替可能（10KHzステップ）
- ◎ 送信電力40mWで、従来の機器（10mW）の約2倍の通信距離
- ◎ マイクロホンからの音声も聞くことができ、犬の状態を把握
- ◎ 寿命の長いCR123A（リチウム電池）を採用し、長時間の運用が可能。電池交換も可能
- ◎ 送信モード（連続送信/間欠送信）を選択可能。間欠送信で運用することにより、運用時間をさらに伸ばす
- ◎ 電池残量警告機能付き。電池の交換時期を事前にお知らせ
- ◎ ID（個体識別番号）があり、専用受信機（別売）を使用して番号を確認可能

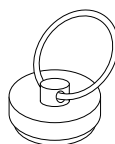


## 構成

PL5000には、下記内容物が同梱されています。ご使用前にご確認下さい。

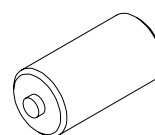


PL5000本体



マグネットスイッチ

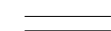
PL5000の電源スイッチです。  
本体に付けると電源OFFになります。



電池

CR123Aが付属します。

取扱説明書




取扱説明書  
本書です。

簡単設定ガイド




簡単設定ガイド(新機能紹介書含む)  
設定に関する事項と新機能の説明が記載されています。

# 安全上のご注意

 **警告** 下記事項は、無視して誤った取扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

- 強雨・強風・雷時等著しく天候が悪化した場合、速やかに本機を回収し狩猟を中止して下さい。

 **注意** 下記事項は、無視して誤った取扱いをすると、「傷害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

- 落下させる、無理に折り曲げる、引っ張ったりするなど強い衝撃は与えないで下さい。
- 分解・改造はしないで下さい。
- 布などで覆わないで下さい。
- 電池の (+) (-) をご確認の上入れて下さい。
- 長期間使用しない場合は、電池を取り出して下さい。
- 濡れた手でケース内部(基板等)に触れないで下さい。
- ケース内部(基板等)に水を掛けたり、水が入ったりしないようご注意下さい。
- ケース内部(基板等)に水が掛かった場合、すぐに電池を取り外し乾燥させて下さい。異常がありましたら速やかに修理にお出し下さい。
- ケース蓋のネジは4本均等にしっかりと締付けて下さい。又、締付ける際はゴムパッキンがずれていないか確認の上締付けて下さい。
- アンテナ・ケース等は消耗品です。故障の際は早めに修理に出すことをお勧め致します。
- アンテナ付近に金属片を近づけないでご利用下さい。電波の飛びが悪くなる場合があります。
- アンテナは送信周波数に合うよう調整され、認定を取得しています。ご自分で改造・修理をされると認定外となる可能性がございますので絶対に行わないで下さい。
- ご使用後は電池を取り外し、清掃して保管して下さい。濡れていたり、泥水が付着していると腐食の原因になります。
- 鈴等を本体に接触する位置に取り付けると、振動によりケースを損傷したり、調整がズれる場合がございます。
- 異常があったら、すぐに使用を中止して下さい。

## 分解・改造について

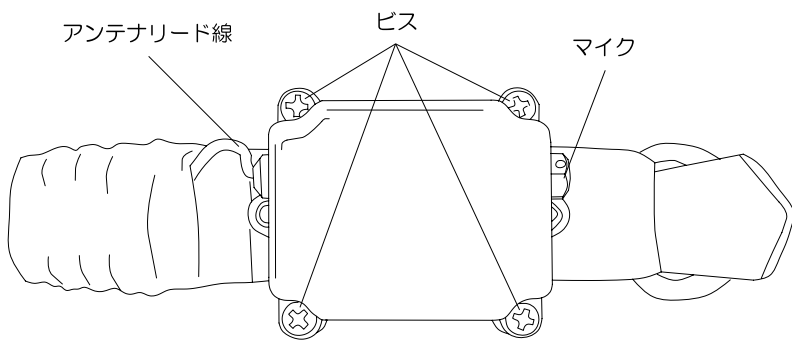
本品の分解・改造は、不正改造として電波法に基づき罰せられる場合があります。又、分解・改造された場合は修理をお受けできない場合があります。点検・修理等は当社にご依頼下さるようお願い致します。

- △ 電波を利用する機器ですので、不確実性が必ず伴います。ご理解の上ご利用頂くようお願い致します。
- △ 万が一、故障・動作不良・誤動作等が原因で人命・財産等に損害があっても、当社はその責任を負うものではありません。
- △ 本品を何らかのシステムや電子機器等に組み込んだり、本来の用途以外でのご使用の場合、いかなる不具合・損害が生じても当社はその責任を負うものではありません。

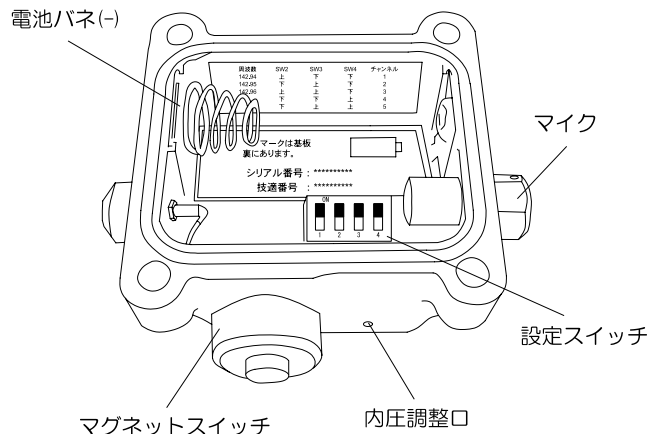
# 仕様

周波数	142.94MHz (CH1) 142.95MHz (CH2) 142.96MHz (CH3) 142.97MHz (CH4) 142.98MHz (CH5)	5チャンネル切替式
規格	ARIB STD-T99適合	特定小電力無線局150MHz帯動物検知通報システム用無線局の無線設備標準規格
電源	CR123A (リチウム電池)	
本体寸法	約45.5mm×25.5mm×44.5mm	本体部
重量	約190g	ベルト含む 電池含まず
送信電力	40mW	
電源スイッチ	マグネットスイッチ式	
アンテナ	ステンレスワイヤーアンテナ	
ベルト	ナイロンコーティングベルト	
送信モード	連続送信/間欠送信	切替式
連続送信モード	連続送信(10分送信1秒待機) 6時間後節電モードに自動的に移行 ※	電池寿命約75時間 ※ 節電モード：3秒送信10秒待機
間欠送信モード	3秒送信5秒待機 6時間後節電モードに自動的に移行 ※	電池寿命約115時間 ※ 節電モード：3秒送信10秒待機
その他	個体識別番号 (ID番号) ※ 電池残量警告機能	※ 表示には専用受信機 (別売) が必要

# 取扱方法



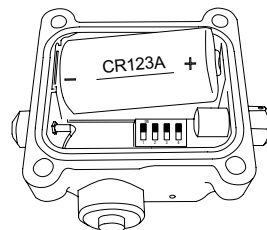
- **ビス**  
ドライバーはビス頭の大きさに合ったサイズ(#2)をご使用下さい。  
締付けの際は4本のビスを均等・確実に締めて下さい。又、防水パッキンがケース溝にしっかり入っているか確認の上、締めて下さい。
- **アンテナリード線**  
強く引っ張るなどして負荷が掛からないようご注意下さい。又、ケース開閉時に折り曲げたり、ねじらないようご注意下さい。



- **電池バネ(-)**  
電池を入れる際は、電池の平ら側(-)でバネを押し潰しながら入れて下さい。
- **設定スイッチ**  
送信モードの切替/周波数(チャンネルの設定)は、別紙簡単設定ガイドをご覧ください。
- **内圧調整口**  
内部のフィルターシールは剥がさないで下さい。又、尖った棒等で突かないで下さい。
- **マグネットスイッチ**  
本体に取り付けるとOFF、取り外すとONになります。取り外して約2秒後に送信を開始します。

## ● 電池を入れる

- 4ヶ所のビスをドライバーでゆるめ、蓋を開けて電池をセットします。
- ・電池の極性を間違えないように入れて下さい。
  - ・マイナス(-)側(バネ側)より先に、バネを押し潰しながら入れて下さい。

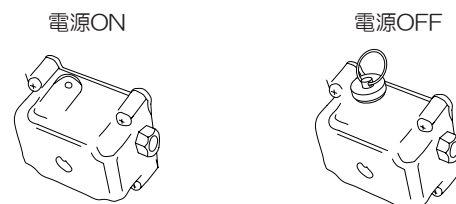


## ● 送信モードの切替・周波数(チャンネル)を設定する

- 簡単設定ガイドを参照し、送信モード[連続送信/間欠送信]、周波数(チャンネル)[142.94MHz~142.98MHz(5ch)]を設定します。
- ・設定スイッチの切替は、ピンセット等先が細いもので行って下さい。
  - ・変更後は必ず一度発信してご確認下さい。

## ● 電源をON/OFFする

- 本体横の溝にマグネットスイッチを取り付けてOFF、取り外してONにします。
- ・スイッチを取り外すと、約2秒後に送信を開始します。
  - ・必ず受信機で送信状態(電波が出ているか、出ていないか)を確認して下さい。



## ■ 複数チャンネルでご使用する際のご注意

受信機と本機の距離が近い場合(受信される電波が強い場合)に、受信機によっては設定周波数の隣接周波数の信号が受信される場合があります。  
(142.94MHz(CH1)[本機]の信号が、142.95MHz(CH2)[受信機]にて受信される)  
この場合は、利用するチャンネルを142.94(CH1)と142.96(CH3)のように離してお使いください。(専用受信機(LR-03 別売)では問題ありません。)

## ■ 電池残量警告機能

本機には電池寿命が近づいてきたらアラームで知らせる電池残量警告機能がついていますが、まれに本体に強い衝撃が加わると、内部の電池が一時的に外れ、電池残量警告音が出る事がありますが故障ではありません。電池が消耗した時は警告音が連続して出るようになります。